

デジタル化社会におけるボランティア活動

～ デジタル化はボランティア活動に馴染むのか～



ふくおか文化ボランティアフォーラム

令和4年12月5日

(株)九州地域情報化研究所 代表取締役

総務省 地域情報化アドバイザー

工学博士 横山 正人氏

自己紹介

【現在の所属・役職】

- 長崎総合科学大学 名誉教授・客員研究員
- 株式会社九州地域情報化研究所 代表取締役
- 株式会社コミュニティメディア 取締役
- 一般社団法人奥球磨スマートタウン研究所 代表理事
- 公益財団法人九州先端科学技術研究所 特別研究員
- 総務省地域情報化アドバイザー
- 長崎県情報戦略アドバイザー
- 熊本県氷川町CDO補佐官
- Code for NAGASAKI 代表
- 一般社団法人九州テレコム振興センター九州地域情報化研究部会長
- 長崎県観光審議会委員
- 佐世保市行財政改革会議委員
- シニアネット長崎名誉会長 など



【主たる業務】：自治体DX支援、地域社会DX支援、人材育成支援、まちづくり支援

私のボランティア活動

ナガサキピーススフィア 貝の火運動 - ピースミュージアム

「ピーススフィア」は「平和な球体」、「貝の火」は慈しみの大切さを描いた宮澤賢治の童話に由来し、「地球の平和」をイメージしています。

一般社団法人 奥球磨スマートタウン研究所
OKUKUMA SMART TOWN LAB

HOME 取り組み 運営施設 トピックス 図書館通信 会社概要 研究職員 お問い合わせ

平和情報の発信
と平和ネット
ワークの構築

NPO
ピーススフィア
貝の火運動
理事

賑わいのあるま
ちづくり活動

一社)
奥球磨スマート
タウン研究所
代表理事

ICTをツールに
シニア世代の生
き甲斐づくりと
社会参加

シニアネット長崎
名誉会長

Code for
NAGASAKI
代表

ICTの力で地域
課題を解決する
Civic Tech活動

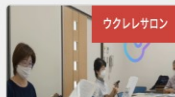


長崎から世界へ発信
ムは、美しい自然や
晴らしさを心豊かに
ム」です。現在、世

カテゴリー 概要コン

建物案内

2009年8月25日 に ba



ウクレレサロン



茶道サロン



ウクレレサロン

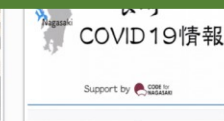


火

10月
18日
10:00 AM ウクレレサロン (上長崎)
島上戸橋2-1-1 101号室



2020年 6月度ナイトミーティング



新型コロナウイルス感染症対策サイ



Code for Japanとのパートナーシッ

「本日の命題」

デジタル化は

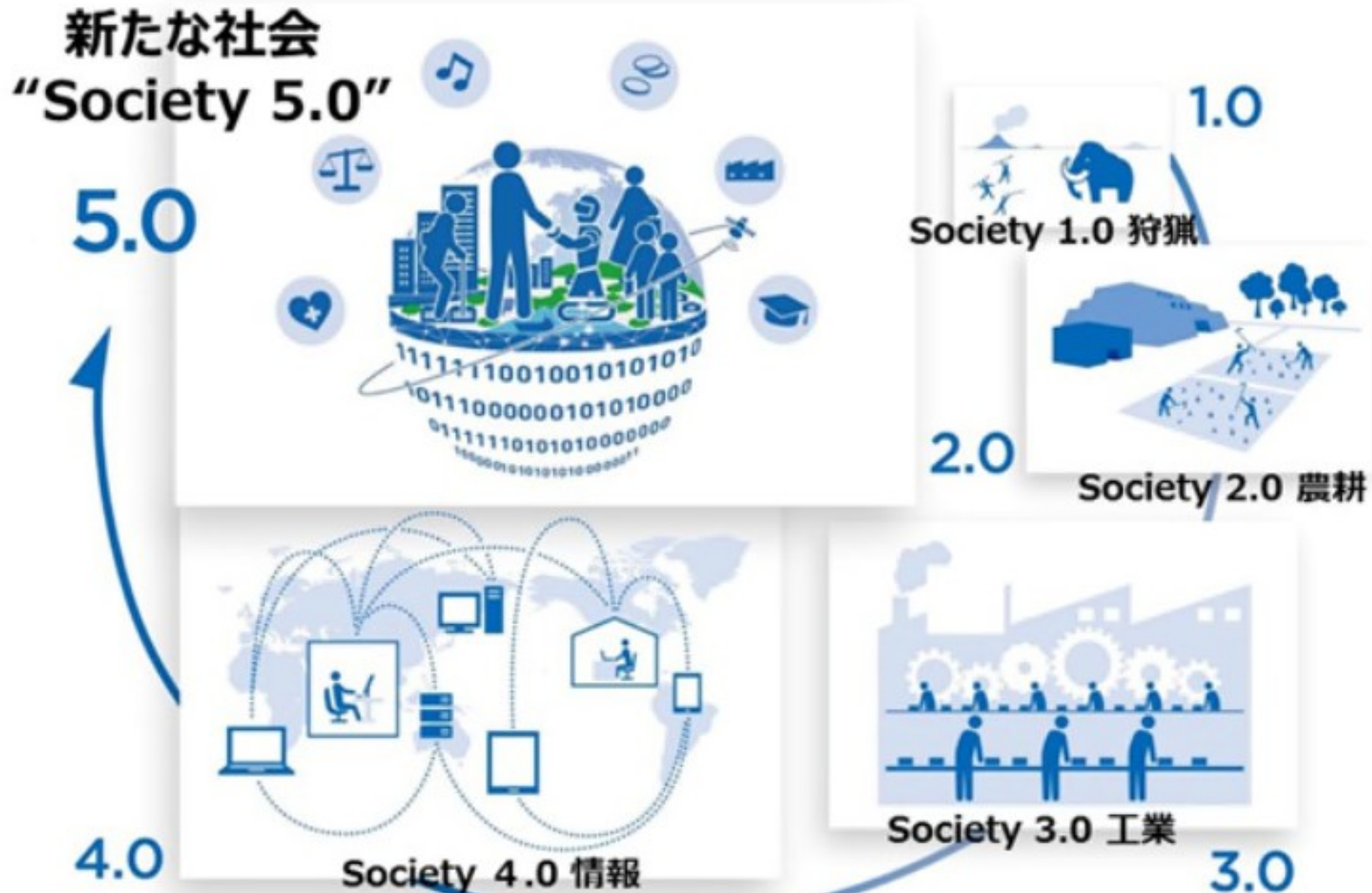
ボランティア活動に馴染むのか

「結論」

Yes!



Society 5.0の時代に向けて



内閣府作成

Society 5.0による人間中心の社会



デジタル技術による新たな変革



IoT

5G

MaaS

空飛ぶ車



ドローン AI

メタバース

ビッグデータ

オープンデータ



VR/AR

ブロックチェーン

RPA Cloud

データ連携基盤

デジタル化の進展に伴う社会の変容

■ 遠隔で可能になった様々な社会システム

オンライン会議、オンラインコミュニティ、オンライン申請手続、オンライン診療
オンライン教育・学習、テレワーク、ワーケーション、など

■ 新しい技術やサービスで、暮らしやすさが向上している社会

自動化、無人化や遠隔診療、オンデマンドバスなどの新たな技術やサービスが、社会に実装され、次第に暮らしやすさが向上している。

■ データが活用される社会

現実の世界から収集した様々なデータが活用され、サイバー空間（仮想空間）とリアル空間(現実空間)を融合させることで、経済発展と社会的課題の解決が図られる Society5.0 の実現に向かっている。
（ビッグデータ、オープンデータ）

デジタル化の進展に伴う社会の変容

■ あらゆるモノがサービスとして利用される社会

モノの「所有」から「利用」への変化がさらに進み、身の周りにあるあらゆるモノがサービスとして利用され、所有しないことが当たり前となり、必要なモノが必要なときに必要なだけ、サービスとして利用される。

■ リアルの価値が再評価される社会

様々な分野でデジタル化、バーチャル化が進む一方で、デジタルでは代替できない、リアルでの交流や体験の価値が再評価される。

■ 様々な価値観を持つ人が活躍する社会

これまでの常識や価値観にとらわれない人が、社会にその個性や才能を認められ、新しい価値を生み出そうと挑戦し、活躍している。

■ ボランティア活動を支えるデジタル化

- デジタル技術の活用によるボランティア運営の高度化

■ デジタル社会を支えるボランティア活動

- デジタルデバイド（情報格差）支援
- デジタル技術を活用した新たなボランティア活動領域への拡大

ボランティア活動を支えるデジタル化

■ 組織内&組織間コミュニティの形成を

- 会員同士、組織間のコミュニティ形成を推進していますか？
- 会員同士、組織間のコミュニティ形成にどのようなデジタル手段をお使いですか？

例えば

- メールの活用
- LINE等の活用
- オンライン会議
- SNSの活用 など

■ 組織経営の効率化に向けて

- 組織経営の効率化にどのようなデジタル手段をお使いですか？

- Excel等での処理
- クラウドシステム活用
- 見える化・共有化

■ 組織の広報活動に

- 組織の広報活動にどのようなデジタル手段をお使いですか？

- HPの開設
- SNSを活用した広報

デジタル社会を支えるボランティア活動

我が国のデジタル化方針

- ◆ 人に優しいデジタル化の推進
- ◆ 誰一人取り残さないデジタル社会の実現

デジタルデバイド（情報弱者）支援

デジタル活用支援推進事業（総務省）

全国展開型

携帯ショップ等によるスマホ操作支援

地域連携型

地方自治体と連携した社福協等の支援

民間事業者による
営利目的の支援

ボランティア的組織による支援活動

デジタルデバイス（情報格差）支援例

■ シニアネット等の活動をベースにした支援

➤ 20年以上前から全国的に活動が拡大

⇒ 福岡県では、シニアネット福岡、シニアネット北九州、シニアネット久留米などが活動中

➤ 共通した活動目的と手法

⇒ ICTをツールとして活用し、シニア世代の交流の輪を広げ、シニア世代が自ら主体的に社会参加を図り、**生きがいづくり、地域における学びの共同体** 新たな文化的・人的交流の場を創造する。

⇒ **循環型学びの共同体**

シニアがシニアの教師（先生であり生徒でもある）



シニアネット長崎の活動例



旬菜の会

無農薬で作った新鮮野菜でのレシピを話題にしたり、料理しての感想を話し合ったり、こんな野菜を食べたいなど、を気楽に話し合いをする会です

[詳しく見る](#)



茶道サロン

日本の伝統的な芸道の「茶道」を楽しみ、会員相互の親睦と交流を図ることを目的にしています。

[詳しく見る](#)



絵手紙サロン

四季折々の花々や果物を題材に絵手紙を楽しみませんか？どなたでも簡単に絵手紙づくりを楽しめます。絵手紙を作って、お友達に送みましょう

[詳しく見る](#)



日本酒を愉しむ会

日本酒を愉しむ会の定例会（ほろ酔い塾）は毎月第4火曜日の17時より諏訪町6-22居酒屋「再来居」（さらい）にて開催します。

[詳しくみる](#)



ウクレレサロン

音楽を聴くのは最高ですが、音楽を「やる」のはもっと最高！ウクレレサロンは一番簡単で小さくて歌える楽器ウクレレで歌って音楽を楽しむサロンです。

[詳しくみる](#)



遊ぼう会

会員有志が展示会観賞・音楽鑑賞・デジカメ撮影・長崎近辺の散策等の楽しみを個人と仲間と共有し、会員相互の親睦と交流を図ることを目的にしています

[詳しくみる](#)



デジタル技術を活用した新たなボランティア活動例

■ 地域の伝統文化芸能など文化的資産のデジタル化支援

→ 文化遺産の次世代への継承

→ 文化的資産のデジタルアーカイブ化支援

→ デジタルデータのオープンデータ化促進支援

→ 次世代を担う子供たちの教育支援等への活用



■ 地域課題解決やまちづくり支援

→ データにもとづく地域課題解決アイデアの創出

→ データの収集とオープンデータ化支援

→ **CIVIC TECH (シビックテック) 活動**



**Thank you
for
listening**

**Society5.0,DXの実現には、
庁内が一体となって取組むことが重要！**

みんなの力で実現しましょう！